

過去の大会結果： コマツオープン2008

中瀬 寿プロがシニアツアー初制覇！

《石川県小松市 小松カントリークラブ 6,932ヤード、パー72》

最終日：2008年9月7日(日)

参加選手：71人(プロ69人・アマチュア2人)

賞金総額：6,000万円

優勝賞金：1,200万円

《天気：曇り 気温：26.6度 風向：北 風速：1.1m》

ギャラリー：2,137人



初シニアツアー参戦から今年で7年目の中瀬寿(56)が、2日目からのトップの座を守りきり通算13アンダー、203でシニア初優勝した。

中瀬は最終日の前半、飯合肇(54)にトップの座を奪われたが、最後まで冷静なプレーを続け、この日も4バーディー、ノーボギーの68とスコアを伸ばし、再逆転を演じてシニアツアー初の栄冠を勝ちとった。中瀬は3日間でボギーは初日の一つのみ、3日間とも60台のスコアを記録する完璧なゲーム運びでの勝利であった。

これで一気に賞金ランキングも3位に浮上した。2位には1打差の12アンダーで三好隆(57)と飯合肇が入った。前年優勝の中尾豊健(57)が11アンダーの4位。初日トップの渡辺司(51)は、高橋勝成(58)とともに5位タイ。

中嶋常幸(53)は6アンダー、9位タイ。青木功(66)は5オーバー、50位タイに終わった。中瀬は最終日、初優勝が目の前に迫っても前日までの安定したゴルフを続けた。



シニアツアー初優勝を喜ぶ18番グリーン上の中瀬プロ

最終の18番ロングホールでは5メートルにショットを付け、確実に2パットで沈め1打差を守り抜いた。

勝利の瞬間、中瀬は小さなガッツポーズでうれしい初優勝の喜びを表現した。「ホントにこの3日間は精神的にも落ちついて最後までやれました。ショットがずっとよくて、とくにドライバーは多少ラフにも入ったが、トラブルになるようなことが一つもなかったのがよかった。パターも私はみんなみたいにあれこれと悩まない方なのでね。」とさっぱりと言った。



優勝副賞のPC18MR-3の前で記念撮影する中瀬プロと大会会長のコマツ代表取締役社長野路國夫

中瀬は、93年の関西オープン(後援競技)、京都・滋賀オープン2勝など、ツアー外での3勝はあるが、レギュラー、シニアを通じて初めての優勝。今年はずっとの成績が続き期待は高まっていた。「今まで失敗続きだった原因はわかっていたんです。僕はインパクトを“早く終わってしまいたい”という気持ちで強くぶつけていくスイングばかりしていた。これを少しずつ静かにインパクトするように心掛けてきたのが、やっと効果をみせてきたと思う。それで逆に飛ぶようになった」と最近の好調ぶりを分析した。

順位	スコア		氏名	所属	1R	2R	Final R	賞金
1	-13	203	中瀬 寿	フリー	67	68	68(33・35)	12,000,000
2T	-12	204	飯合 肇	フリー	67	69	68(32・36)	4,860,000
2T	-12	204	三好 隆	タニヤゴルフ	69	68	67(33・34)	4,860,000
4	-11	205	中尾 豊健	アコーディア・ゴルフ	73	66	66(32・34)	2,700,000
5T	-9	207	高橋 勝成	ラウラジャパン	71	65	71(35・36)	2,100,000
5T	-9	207	渡辺 司	セガサミー	66	70	71(37・34)	2,100,000
7	-8	208	丸山 智弘	アポルテジャパン	71	69	68(35・33)	1,680,000
8	-7	209	尾崎 健夫	カーツ	71	70	68(34・34)	1,518,000
9T	-6	210	中嶋 常幸	フリー	72	70	68(33・35)	1,182,000
9T	-6	210	稲垣 太成	フリー	69	72	69(36・33)	1,182,000